

Bluetooth パンタグラフキーボード TK-FBPO44 シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth パンタグラフキーボード TK-FBPO44 シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
TK-FBPO44 シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス日本語キーボードです。
このマニュアルでは「TK-FBPO44」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて「TK-FBPO44」シリーズを「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お読みいただきたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 「知っている」と便利なことを記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつかけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のある自動車内、直射日光のあたるところ
 - 暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生する場所
 - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所
 - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

注意

- 本製品には単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、または単 3 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

*「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品が電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体 1 個
- 動作確認用単 3 形アルカリ乾電池 2 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

製品をパソコンで使用するための流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順で本製品とパソコンを操作・設定します。

本製品を使用するには、接続機器が Bluetooth HID プロファイル対応しているか、HID プロファイルに対応した Bluetooth アダプタを取り付けている必要があります。

- 1 電池を入れる / 交換する
 - 2 電源を入れる
 - 3 ペアリングする
- ↓
- キーボードを使用する

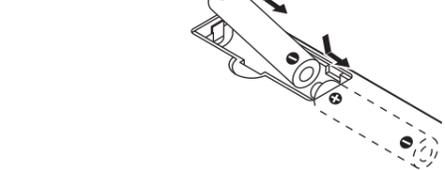
1 電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときは、単 3 形電池 2 本をキーボード本体に入れます。

本体裏側の電池カバーを取りはずします。ツマミを押しながら、上方向にはずします。



2 電池を入れます。



- 電池のプラス ⊕ と マイナス ⊖ の向きを正しく入れてください。
- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

ツメをキーボード本体の穴に差し込み、ツマミを押しながらはめ込みます。



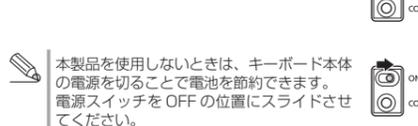
本製品を USB で使用する場合、電池は不要です。
▶「USB 接続で使用する」(3 ページ)

- 2、3 日以上続けて使用するなど、長時間 USB から電源を供給して使用する場合は、電池が液漏れするリスクが高くなりますので、電池ボックスから電池を取り出してご使用ください。

2 電源を入れる

本製品を使用するときは、キーボード本体の電源を入れます。

本体裏側の電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。



- 省電力モードについて**
本製品は約 2 時間キー入力を行わないか、接続機器がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。省電力モード中は、LCD ディスプレイの表示が消えます。何かキーを押すと通常モードに復帰します。その後文字を入力してください。

各部の名称とはたらき

ファンクションキー

Fn キーを押しながらアイコンが記載されているキーを押すことで、システム全体のボリュームを調整したり、音楽再生などの操作ができます。(接続機器により、使用できない機能もあります。)

- ホーム**
iPad、iPhone、iPod touch のホームボタンと同様の動きをします。
- 画面ロック**
iPad、iPhone、iPod touch で画面ロックします。
- ミュート**
システム全体の音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。
- ボリューム**
システム全体のボリュームを下げます。
- ボリューム**
システム全体のボリュームを上げます。

※ メディアプレーヤーや iTunes などがアクティブなとき

検索

「検索」画面を表示し、画像やファイルを検索できます。

ソフトウェアキーボード

iPad、iPhone、iPod touch のソフトウェアキーボードの表示 / 非表示を切り替えます。

前のトラックへ

音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*

再生 / 一時停止

音楽などのメディアを再生します。再生中に押すと一時停止します。*

次のトラックへ

音楽などを再生中、次の曲へ移動します。*

クイック切替キー

Fn キーを押しながら [F1] キーを押すごとに、ひとつ前に使用した Bluetooth 機器と現在使用中の Bluetooth 機器が交互に切り替わります。

USB キー

USB でパソコンに接続している場合に、Fn キーを押しながら [ESC] キーを押すと、USB 接続に切り替わります。
Fn キーを押しながら [F1] ~ [F9] キーを押すと、Bluetooth 機器に切り替わります。

接続先選択キー

Fn キーを押しながら [F1] ~ [F9] キーを押すと、[F1] ~ [F9] キーに登録した Bluetooth 機器が選択されます。選択した Bluetooth 機器で本製品を使用できます。

NumLock キー

キーを押すごとに、NumLock のオン / オフが交互に切り替わります。

モード切替キー

Fn キーを押しながら [F12] キーを押すたびに、本製品の動作モードを切り替えます。接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。

mode 1	Windows®, PlayStation®3
mode 2	Macintosh
mode 3	iPhone/iPad/iPod touch, Android 端末

電源スイッチ

ON / OFF
CONNECT

CONNECT ボタン

USB コネクタ [mini B]

別売の USB [A] - [mini B] ケーブルを接続します。USB ケーブルを接続すると、USB 接続の有線キーボードとして使用できます。

本製品に USB ケーブルは付属していません。別途ご用意ください。
推奨ケーブル：弊社 U2C-M シリーズ
<http://www.2elecom.co.jp/cable/usb/u2c-m/>

スペースバー

- 空白を入力します。
- 未確定文字を変換します。

LCD ディスプレイ部

本製品の状態を表示します。

- ① ペアリングインジケータ
- ② 接続番号
- ③ 動作モード
- ④ NumLock
- ⑤ CapsLock
- ⑥ ScrollLock
- ⑦ バッテリーインジケータ

① **ペアリングインジケータ**
ペアリングモード中は、点滅します。正しくペアリングが完了すると、接続中は点灯になります。表示されている接続番号に、まだ接続機器を登録していない場合は表示されません。

② **接続番号**
本製品は 9 台までの Bluetooth 機器と接続が可能です。Fn キーを押しながら [F1] ~ [F9] キーを押すと、[F1] ~ [F9] キーに登録した Bluetooth 機器が選択されます。接続先の機器番号「1」~ 「9」が表示されます。USB 接続のときは、「U」と表示されます。

③ **動作モード**
キーボードの動作モードを表示します。動作モードは接続番号ごとに記憶されます。動作モードを正しく選択しないと、正しく文字入力できないことがあります。
mode 1 Windows®, PlayStation®3 で使用するときに選択します。
mode 2 Macintosh で使用するときに選択します。
mode 3 iPhone/iPad/iPod touch, Android 端末で使用するときに選択します。

④ **NumLock**
NumLock 状態で点灯します。

⑤ **CapsLock**
CapsLock 状態で点灯します。

⑥ **ScrollLock**
ScrollLock 状態で点灯します。

⑦ **バッテリーインジケータ**
電池の状態を表示します。
電池残量の目安
Full 70% 以下 30% 以下 low
USB 接続中は、USB ポートから電源が供給されるため表示されません。

3 ペアリングする

本製品とパソコンを Bluetooth で接続するには、ペアリングをする必要があります。

- ペアリングとは、Bluetooth 機器同士(ここでは本製品とパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- ペアリングが完了するまでのパソコンの操作は、今までのお使いのキーボードで行ってください。
- 本製品は 9 台までの Bluetooth 機器を登録し、切り替えて使用することができます。

Windows® で使用する

ここでは、Windows® 標準の Bluetooth 機能を使用する場合について説明します。

Windows® 7 の場合

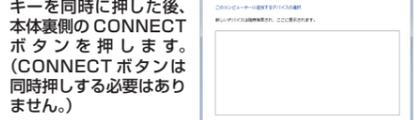
- 1 通知領域にある Bluetooth アイコン(Bluetooth)を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。

デバイスの追加画面が表示されます。



- 通知領域に Bluetooth アイコンが表示されている場合は、Bluetooth アイコンを右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
- アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「デバイスの追加」の順にクリックします。

- 2 本製品の Fn キーと [F1] キーを同時に押した後、本体裏側の CONNECT ボタンを押します。(CONNECT ボタンは同時押しする必要はありません。)



複数の Bluetooth 機器で本製品を使用する場合は、[F1] キーの代わりに [F2] ~ [F9] キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。

利用シーン：Fn キー + [F1] ~ [F9] キーでいろいろなデバイスを切り替えて使用できます。

ペアリング中は LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点滅し、ペアリングが完了(手順 1 まで完了)すると点灯します。



- 3 「TK-FBP044 Series」をクリックし、「次へ(N)」をクリックします。

本製品の登録を開始します。



本製品の登録が正しく完了すると、右の画面が表示されます。

- 4 「閉じる(C)」をクリックします。

これでキーボードを利用できます。



LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点灯します。「Bluetooth デバイス」画面に「TK-FBP044 Series」が追加されます。



Windows で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

Windows で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

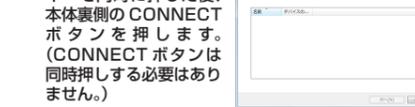
Windows Vista® SP2 の場合

- 1 通知領域にある Bluetooth アイコン(Bluetooth)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。Bluetooth デバイスの追加ウィザードが表示されます。



アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で「追加」をクリックします。

- 2 本製品の Fn キーと [F1] キーを同時に押した後、本体裏側の CONNECT ボタンを押します。(CONNECT ボタンは同時押しする必要はありません。)



複数の Bluetooth 機器で本製品を使用する場合は、[F1] キーの代わりに [F2] ~ [F9] キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。

利用シーン：Fn キー + [F1] ~ [F9] キーでいろいろなデバイスを切り替えて使用できます。

ペアリング中は LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点滅し、ペアリングが完了(手順 1 まで完了)すると点灯します。



- 3 「TK-FBP044 Series」をクリックし、「次へ(N)」をクリックします。

本製品の登録を開始します。



本製品の登録が正しく完了すると、右の画面が表示されます。

- 4 「閉じる(C)」をクリックします。

これでキーボードを利用できます。



LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点灯します。「Bluetooth デバイス」画面に「TK-FBP044 Series」が追加されます。



Windows Vista® (~ SP1)、Windows® XP の場合

※画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- 1 タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコン(Bluetooth)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。Bluetooth デバイスの追加ウィザードが表示されます。



アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド(プリンタとその他のハードウェア)」→「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で「追加」をクリックします。

Windows で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

Windows で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

Macintosh で使用する

Mac OS 10.7.x, 10.6.x の場合

- 1 Bluetooth メニューから「Bluetooth デバイスを設定」をクリックします。Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。



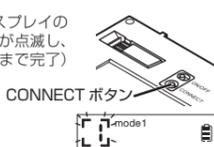
Bluetooth メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」をクリックし、「Bluetooth」画面で「+」をクリックします。

- 2 本製品の Fn キーと [F1] キーを同時に押した後、本体裏側の CONNECT ボタンを押します。(CONNECT ボタンは同時押しする必要はありません。)

複数の Bluetooth 機器で本製品を使用する場合は、[F1] キーの代わりに [F2] ~ [F9] キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。

利用シーン：Fn キー + [F1] ~ [F9] キーでいろいろなデバイスを切り替えて使用できます。

ペアリング中は LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点滅し、ペアリングが完了(手順 1 まで完了)すると点滅が停止します。



「登録に失敗しました...」という内容のメッセージが表示された場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、「続ける」をクリックします。

- 3 「TK-FBP044 Series」をクリックし、「続ける」をクリックします。



本製品の登録を開始します。

- 4 「終了」をクリックします。



キーボード設定アシスタントが起動したら、「続ける」をクリックします。

- 5 左 Shift キーの右隣のキー(2)を押します。



- 6 右 Shift キーの左隣のキー(3)を押します。



- 7 しばらくして、正しく認識できないという画面が表示されます。このまま、「OK」をクリックします。



- 8 「JIS」を選択して「完了」をクリックします。



これでキーボードを利用できます。

Windows で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

Windows で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

PlayStation®3 で使用する

「PlayStation®3 のシステムソフトウェアバージョンの確認」を行ってください。詳しくは、「トラブルシューティング」をご覧ください。※下記操作例は、システムソフトウェアバージョン 4.11 の場合です。

- 1 "XMB™" のホームメニューから「設定」→「周辺機器設定」→「Bluetooth® 機器管理」を選択します。Bluetooth 機器管理が表示されます。



- 2 「Bluetooth 機器が登録されていません。Bluetooth 機器を登録しますか?」と表示されます。「はい」を選択します。



Bluetooth 機器をすでに PlayStation®3 に登録している場合は、登録されている Bluetooth 機器の一覧が表示されます。「新しい機器の登録」を選択してください。



- 3 「検索開始」を選択します。追加する Bluetooth 機器の検索が開始されます。



- 4 本製品の Fn キーと [F1] キーを同時に押した後、本体裏側の CONNECT ボタンを押します。(CONNECT ボタンは同時押しする必要はありません。)



複数の Bluetooth 機器で本製品を使用する場合は、[F1] キーの代わりに [F2] ~ [F9] キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。

利用シーン：Fn キー + [F1] ~ [F9] キーでいろいろなデバイスを切り替えて使用できます。



ペアリング中は LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点滅し、ペアリングが完了(手順 1 まで完了)すると点灯します。



- 5 「TK-FBP044 Series」をクリックし、「続ける」をクリックします。



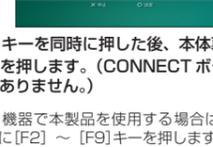
本製品の登録を開始します。

- 6 「終了」をクリックします。

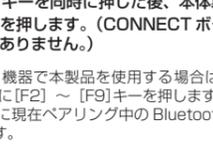


キーボード設定アシスタントが起動したら、「続ける」をクリックします。

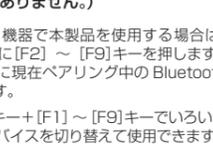
- 7 左 Shift キーの右隣のキー(2)を押します。



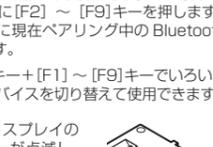
- 8 右 Shift キーの左隣のキー(3)を押します。



- 9 しばらくして、正しく認識できないという画面が表示されます。このまま、「OK」をクリックします。



- 10 「JIS」を選択して「完了」をクリックします。



これでキーボードを利用できます。

PlayStation®3 で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

PlayStation®3 で使用する際は、「mode 1」でご使用ください。

3 ペアリングをする

iPad/iPhone/iPod touch で使用する

※以下は iPhone4(iOS 5.1)の画面で説明しています。その他の機種でも手順は同じです。
 ※iPhone3GS、第3世代iPad touch で使用する場合は、iOS 4.0以降にソフトウェアアップデートを行う必要があります。ソフトウェアアップデート方法は、iPhone3GS、第3世代iPad touch のマニュアルをご確認ください。
 ※本製品は、iPhone 3G、第1/第2世代iPad touch では使用できません。

1 「設定」をタッチします。



2 「一般」をタッチします。



3 「Bluetooth」をタッチします。



4 デバイスの検索中に、本製品の [Fn] キーと [F1] キーを同時に押した後、本体裏側の CONNECT ボタンを押します。(CONNECT ボタンは同時押しする必要はありません。)

複数の Bluetooth 機器で本製品を使用する場合は、[F1] キーの代わりに [F2] ~ [F9] キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth 機器が登録されます。利用シーン: [Fn]キー + [F1] ~ [F9]キーでいろいろなデバイスを切り替えて使用できます。

ペアリング中は LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点滅し、ペアリングが完了(手順 3 まで完了)すると点灯します。



5 「TK-FBP044 Series 登録されていません」をタッチします。

iPhone3GS、iPad touch でキーボードが見つからない場合、iOS 4.0以降にソフトウェアアップデートされていることを確認してください。

本製品の登録を開始します。



LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点灯します。

6 「TK-FBP044 Series」が「接続されました」となったらペアリングは正しくできました。



これでキーボードを利用できます。

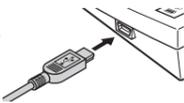
iPhone/iPad/iPod touch で使用する際は、「mode 3」でご使用ください。

USB 接続で使用する

本製品とパソコンを USB ケーブルで接続して、有線キーボードとして使用できます。

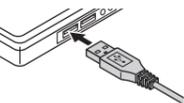
1 パソコンを起動します。

2 USB コネクタに USB ケーブルの USB [mini B] コネクタを接続します。



本製品に USB ケーブルは付属していません。別途ご用意ください。推奨ケーブル: 弊社製 U2C-M シリーズ

3 USB ケーブルの [USB A] コネクタをパソコンや PlayStation®3 の USB ポートに接続します。



コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。

4 ドライバが自動的にインストールされます。

5 [Fn] キーと [Esc] キーを同時に押し、接続先を USB に切り替えます。LCD ディスプレイの接続先表示が [U] に変わります。



これで、USB 接続でキーボードを使用できます。

Windows、PlayStation®3 で使用する際は「mode 1」で、Macintosh で使用する際は「mode 2」でご使用ください。

USB 接続のまま、[Fn] キーと [F1] ~ [F9] キーを同時に押し、接続先を Bluetooth 機器に切り替えて使用することができます。電源は USB ケーブル経由でパソコンから供給されますので、電池がなくても使用できます。

2、3日以上続けて使用するなど、長時間 USB から電源を供給して使用する場合は、電池が液漏れするリスクが高くなりますので、電池ボックスから電池を取り出してご使用ください。

その他の機器で使用する

各種スマートフォンでの動作確認情報はこちらからご覧になれます。

QR コードを撮影してアクセスするか、URL を直接入力してアクセスしてください。
<http://www2.elecom.co.jp/rd/taou/index.html>



トラブルシューティング

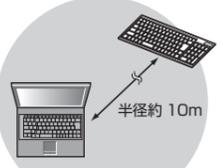
正常に動作しないとき

- キー入力できない、キーボードが動作しない/動作が不安定
 - 本製品は約2時間キー入力を行わないか、接続機器がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。(省電力モードでは、LCD ディスプレイの表示が消えます。)
 - 本製品の電源、接続機器の Bluetooth 機能または Bluetooth アダプタが ON になっていることを確認してください。
 - 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

- ペアリング中は LCD ディスプレイのペアリングインジケータが点滅し、ペアリングが完了すると点滅を停止します。
- 接続機器の Bluetooth 機能および Bluetooth アダプタについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

→接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。接続機器の位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを接続機器に近づけてください。



- ステール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけてください。
- 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる/交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、LCD ディスプレイのバッテリーインジケータが [] の表示になります。
- ※キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
- 本製品で使用したい機器が登録されていることを確認してください。
- [Fn] キーと [F1] ~ [F9] キーを同時に押し、登録した機器を選択してください。

■接続機器側でペアリングを解除しても、ペアリングインジケータが消灯しない

→接続機器側でペアリングを解除した時に、本製品の電源が OFF になっていたり、省電力モードになっていると、本製品側ではペアリングが解除されたことが検知されません。この場合、以下の手順で前回の接続情報を削除することで、ペアリングインジケータを消灯することができます。

- 1 [Fn] キーと [F1] ~ [F9] キーを同時に押し、ペアリングを解除した接続番号を表示します。
- 2 CONNECT ボタンを押し、ペアリング待機状態にします。
- 3 ペアリングせず電源スイッチを一度 OFF にして ON に戻すか、[Fn] キーと [F1] ~ [F9] キーを同時に押し、別の接続番号を表示します。

これで前回の接続情報が削除され、ペアリングインジケータが消灯します。

■キーボードの一部が正しく入力されない

→Windows® でご使用の場合に、キーボードが 101 英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違えて認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101 ⇒ 106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。
 ※ユーティリティ名は「USB キーボード」となっていますが、本製品での動作を確認しております。

ダウンロード先
<http://www.elecom.co.jp/support/download>
 トップページ[サポート情報]から入ることができます。
 ・[ダウンロード] ページにある一覧から[フルキーボード]を選択し、「TK-FBP044」をお選びください。
 ・ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
 ※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

PlayStation®3 のシステムソフトウェアバージョンの確認

PlayStation®3 でご使用になる場合は、システムソフトウェアバージョンが 4.11 以降であることが必要です。次の手順でソフトウェア バージョンを確認します。

- 1 "XMB™" のホームメニューから [設定] - [本体設定] - [本体情報] を選択します。本体情報が表示されます。



2 システムソフトウェア バージョンが 4.11 以降であることを確認します。

システムソフトウェア バージョンが 4.11 以降でない場合は、システムアップデートを実行して、PlayStation®3 のシステムソフトウェアを最新のものにアップデート(更新)してください。システムアップデートの手順については、PlayStation®3 のマニュアルをご覧ください。

基本仕様

製品名	Bluetooth® パンタグラフ キーボード
製品型番	TK-FBP044 シリーズ
対応機種	Bluetooth® HID プロファイルに対応した以下の機器 ・Windows® パソコン ・Macintosh ・iPad / iPhone / iPod touch ・PlayStation®3 ・Android 端末 ※ iPhone3G、第 1 / 第 2 世代 iPod touch に対応していません。 ※動作確認機種は弊社ホームページをご覧ください
対応 OS	・Windows7(～ SP1)、Vista(SP2)、XP(SP3) ・Mac OS X(10.6～10.6.7、10.7～10.7.3) ・iOS 4.0 以降 ・システムソフトウェアバージョン 4.11 以降
接続方式	Bluetooth 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約 10m 磁性体(鉄の机など): 約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	103 キー (日本語配列)
ファンクションキー数	10 キー
キータイプ	パンタグラフ
キーピッチ	19.0 mm
キーストローク	3.3 mm
外形寸法	W389.3 × D131.3 × H26.1 mm
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / ～90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / ～90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素電池のいずれか 2 本
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約 5 ヶ月 ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

[よくあるご質問とその回答]
www.elecom.co.jp/support
 こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

[お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)]

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465

FAX : 0570-050-012

[受付時間]

9:00 ~ 19:00

年中無休

保証規定

■保証内容
 1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
 2. 以下の場合には、保証対象外となります。

- (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
 3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
 4. 弊社修理センターへご送付いただく場合は送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
 5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。
 6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化したします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
 8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
 9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

■有効範囲
 10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

Bluetooth® パンタグラフ キーボード
 TK-FBP044 シリーズ
 ユーザーズマニュアル
 2012年4月25日 第1版
 エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- iPad、iPod touch、Mac OS および Macintosh は、Apple Inc. の商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。